SB エナジー株式会社「福井国見岳における風力発電事業(仮称) 環境影響評価方法書」に対する勧告内容

環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法について

１．本事業計画では、風力発電備及び附帯設備の構造・配置又は位置・規模に係る具体的な事業計画が明らかになっていないことから、これらを明確にした上で、適切に調査、予測及び評価を行うこと。

２．近年の局所集中的な降雨の傾向と土捨て場や道路工事に係る雨水排水対策を踏まえ、濁水の影響について適切に調査、予測及び評価を行うこと。
　また、周辺は有数の豪雪地帯であるため、必要に応じて、融雪期の降雨時調査も検討すること。

３．渡り鳥の実態を把握するため、対象事業実施区域及びその周辺において、適切に調査地点数を設定すること。

４．生態系の典型性注目種については、採餌環境などの生息状況等を踏まえ、適切に選定を行うこと。

５．植物の調査については、尾根以外の斜面にも調査地点を配置するとともに、早春に開花する種に配慮し、調査の時期を設定すること。

（福井県知事からの意見書の写しを添付）